東海連合支部から「第 39 回オンライン交流会」のご案内です。

今回は学生の活動にスポットを当てました。青春をかけて挑戦している「学生フォーミュラチーム（GUFT)」が昨年 9 月に行われた大会に参戦した様子を紹介します。

東海連合支部は「応援ツアー」を企画し、学生と交流し応援しました。全国の会員の皆さん、そして学生の皆さんのご参加を、お待ちしています。

＊開催日　2 月 15 日（日）18:00～20:00
＊テーマ：「群馬大学から学生の力で走らせるクルマ」
＊プレゼンター：村上大和　氏（理工学部 3 年）
【話の概要】

今回のプレゼンでは、学生フォーミュラ日本大会 2025 に参加した際の、学びと挑戦をご紹介いたします。

大会期間中の大会会場では車検に向けたレギュレーションの対応に必要な整備や準備、プレゼン・コスト審査など静的審査が山積し、朝から晩までチーム一丸で動き続けました。トラブル対応を通じて技術力や連携力を高めることができたとも感じています。

また、宿での交流や反省会を通じ、泊まりならではの楽しい思い出もたくさん生まれました。本スライドでは準備過程、審査の様子、得た学びと今後の課題を写真とともにお伝えさせていただきます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊Zoom によるオンライン開催
＊申し込み　東海連合支部交流会幹事
　　二宗光文（４６M）　nishu@post.email.ne.jp
　・氏名、卒業年、学科明記で（学生の場合は氏名、学科、学年）
　・締め切りは 2 月 14 日（土）
　・後日、接続情報を連絡します